

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	富山リハビリテーション医療福祉大学校
設置者名	学校法人青池学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>授業計画書(シラバス)は、科目名、対象学科・学年、該当年度と時期(前期・後期)、授業形態(講義・演習・実習)、授業時間、回数、単位数(時間数)、担当教員、授業の概要、到達目標、各回のテーマと内容、使用教科書・教材、評価基準(試験・レポート・発表・授業態度)と評価率から成る。</p> <p>公表は、事務所に備え付け、および、印刷して当該科目を受ける学生へ配布。シラバス作成時期は1月頃、公表時期は3月頃としている。</p>	
授業計画書の公表方法	<a href="https://reha.aoike-toyama.com/disclosure/">https://reha.aoike-toyama.com/disclosure/</a>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>試験、レポート、論文の成果を点数(100点満点)に換算し、学則に明記されている基準に基づいて学修成果を評価。</p> <p>レポート、論文は、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①提出期限の厳守</li> <li>②規定に沿った作成方法</li> <li>③誤字脱字の有無</li> <li>④テーマに合った内容</li> <li>⑤参考・引用文献の活用度合い</li> </ul> <p>の5項目について点数化し、評価している。</p>	
<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p>	

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)	
<p>客観的な指標として、履修科目の成績評価を点数化し、全科目の合計点の平均を算出する（100 点満点で点数化）。</p> <p>成績分布は、指標の数値として、不可：～59 点  可：60～70  点良：70～80  点優：80～99  点秀：100 点  とし、GPA にて客観的指標を設定し、成績の分布状況を把握している。</p>	
客観的な指標の算出方法の公表方法	<a href="https://reha.aoike-toyama.com/disclosure/">https://reha.aoike-toyama.com/disclosure/</a>
4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。	
(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 校長、事務局長、教務課長、主任、担任で卒業認定会議を開催。</li> <li>● 学則に明記されている卒業認定基準を満たしていることを確認。 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 出席時数の確認 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当該科目の授業時間の 2/3 の履修</li> <li>・ 実習については 4/5 の履修</li> </ul> </li> <li>② 当該科目の学修成果の確認</li> <li>③ 卒業認定試験の成績確認</li> </ul> </li> </ul>	
卒業の認定に関する方針の公表方法	<a href="https://reha.aoike-toyama.com/disclosure/">https://reha.aoike-toyama.com/disclosure/</a>

